

2 0 2 2 年 12 月 6 日 株式会社日本政策金融公庫

日本政策金融公庫の令和4年9月中間期決算について

中間損益計算書(令和4年4月~令和4年9月)

(単位:億円) 経常利益(▲損失) 経常収益 中間純利益(▲純損失) 3/9期 4/9期 3/9期 4/9期 3/9期 4/9期 (6ヵ月) (6ヵ月) (6ヵ月) (6ヵ月) (6ヵ月) (6ヵ月) 日本政策金融公庫 2, 437 2,320 **▲**2,555 **▲**1, 180 **▲**2,555 **▲**1, 181 国民生活事業(国民一般向け業務勘定) 651 592 ▲220 **▲**436 ▲220 **▲**437 農林水産事業 (農林水産業者向け業務勘定) 203 233 0 0 中小企業者向け融資・証券化支援保証 407 374 **▲**1, 201 ▲230 **▲**1, 201 ▲230 業務勘定 中小 2 企業 中小企業者向け証券化支援買取業務勘定 4 2 2 0 0 事業 信用保険等業務勘定 1, 100 1,054 **▲**1,028 ▲378 **▲**1,028 ▲378 危機対応円滑化業務(危機対応円滑化業務勘定) 68 61 **▲**106 **▲**135 **▲**106 **▲**135 特定事業等促進円滑化業務 0 0 ▲0 ▲0 **_**0 ▲0

中間貸借対照表 (令和4年9月30日現在)

(特定事業等促進円滑化業務勘定)

(単位:億円)

_ : :	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	·		1	(平位、応口)
		総資	資産	純資	資産
		4/3 期末	4/9 中間 期末	4/3 期末	4/9 中間 期末
日本政	女策金融公庫	402, 665	382, 043	154, 149	153, 440
国民生	生活事業 (国民一般向け業務勘定)	148, 157	135, 684	52, 415	51, 977
農林л	k産事業(農林水産業者向け業務勘定)	36, 060	35, 755	4, 512	4, 513
中小	中小企業者向け融資・証券化支援保証 業務勘定	91, 322	85, 856	32, 863	32, 632
企業事業	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	481	481	253	253
尹禾	信用保険等業務勘定	69, 956	70, 590	52, 520	52, 614
危機対	対応円滑化業務(危機対応円滑化業務勘定)	55, 587	52, 648	11, 581	11, 445
	事業等促進円滑化業務 定事業等促進円滑化業務勘定)	1, 111	1, 026	2	3

日本政策金融公庫 令和4年9月中間期決算の概要

【中間損益計算書】

- ・経常収益は、貸出金利息等による資金運用収益 897 億円、保険引受収益 1,047 億円、政府補給金収入 323 億円の計上等により、2,320 億円となった。
- ・経常費用は、借用金及び社債の支払利息等による資金調達費用 142 億円、保険引受費用 1,395 億円、営業経費 650 億円、貸倒引当金繰入額 1,041 億円の計上等により、3,501 億円 となった。
- ・この結果、経常損失は 1,180 億円となり、特別損益を含めた中間純損失は、1,181 億円となった。

【中間貸借対照表】

- ・資産の部合計は、38 兆 2,043 億円となり、その大部分は貸出金である。貸出金残高は、前期末に比べ 5,407 億円減少し、28 兆 3,151 億円となった。
- ・負債の部合計は、22 兆 8,602 億円となり、そのうち借用金が 19 兆 8,518 億円、社債が1 兆 102 億円、保険契約準備金が 1 兆 7,923 億円である。
- ・純資産の部合計は、出資金 474 億円の受入れ及び中間純損失 1,181 億円の計上等により、15 兆 3,440 億円となった。

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

				辛四・ログリリ/
科目	令和3年9月	中間期	令和4年9月	中間期
11 □	(R3. 4. 1∼R	3. 9. 30)	(R4. 4. 1∼F	R4. 9. 30)
経 常 収 益		243, 726		232, 089
資金運用収益	98, 512		89, 741	
役務取引等収益	1, 813		1, 808	
保険引受収益	109, 887		104, 755	
その他業務収益	178		51	
政府補給金収入	29, 697		32, 382	
その他経常収益	3, 638		3, 349	
経常費用		499, 229		350, 113
資金調達費用	15, 257		14, 204	
役務取引等費用	1, 446		1, 383	
保険引受費用	206, 523		139, 535	
その他業務費用	9, 142		12, 135	
営業経費	64, 562		65, 034	
その他経常費用	202, 295		117, 820	
経 常 利 益(又は損失)		▲ 255, 503		▲ 118, 024
特 別 利 益		9		5
特 別 損 失		51		178
中間純利益(又は損失)		▲ 255, 544		1 18, 198

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

						資産の部		負債及び純資産の部							
		科	目			金	 額			—— 科	目			金	額
						令和4年3月期末	令和4年9月							令和4年3月期末	令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末							(R4. 3. 31)	中間期末
							(R4. 9. 30)								(R4. 9. 30)
現	金	預	Į	け	金	12, 086, 510	10, 607, 453	借		用			金	21, 580, 461	19, 851, 869
有	佰	E	証	E	券	40, 216	38, 269	社					債	1, 325, 360	1, 010, 254
貸		出	1		金	28, 855, 893	28, 315, 115	寄		託			金	24, 542	23, 521
そ	の	他	1	資	産	26, 298	29, 651	保	険 き	2 約	準	備	金	1, 737, 697	1, 792, 358
有	形	固	定	資	産	193, 710	192, 143	そ	の	他	:	負	債	33, 239	31, 608
無	形	固	定	資	産	23, 446	21, 404	賞	与	引		当	金	5, 264	5, 380
支	払	承	諾	見	返	26, 565	24, 134	役	員賞	1 与	引	当	金	23	23
貸	倒	弓		当	金	▲ 986, 079	▲ 1, 023, 864	退	職業	合 付	引	当	金	92, 460	93, 545
								役	員 退	職 慰	労	引当	金	60	62
								補	償損	員 失	引	当	金	25, 950	27, 494
								支	扫	4	承		諾	26, 565	24, 134
								負	債	の	部	合	計	24, 851, 626	22, 860, 254
								資		本			金	11, 612, 727	11, 612, 842
								資	本	剰		余	金	5, 575, 621	5, 480, 854
								利	益	剰	:	余	金	▲ 1, 773, 613	1 , 749, 809
								そ(の他有	価証券	券評値	五差額	金	199	165
								純	資産	≣ の	部	合	計	15, 414, 935	15, 344, 053
資	産	の	部	合	計	40, 266, 562	38, 204, 308	負	債及び	純資	産の	部合	計	40, 266, 562	38, 204, 308

令和4年9月中間期 国民生活事業 (国民一般向け業務勘定)

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

₩ □	令和3年9	月中間期	令和4年9	月中間期	
科目	(R3. 4. 1~	R3. 9. 30)	(R4. 4. 1~R4. 9. 30)		
経 常 収 益		65, 190		59, 287	
資金運用収益	53, 644		48, 440		
政府補給金収入	10, 873		10, 166		
その他経常収益	673		680		
経常費用		87, 263		102, 893	
資金調達費用	1, 546		1, 253		
役務取引等費用	313		306		
その他業務費用	11		11		
営業経費	39, 249		39, 480		
その他経常費用	46, 140		61, 841		
経 常 利 益(又は損失)		▲ 22, 072		▲ 43, 606	
特 別 利 益		9		_	
特 別 損 失		18		160	
中間純利益(又は損失)		▲ 22, 081		▲ 43, 766	

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

						資産の部		負債及び純資産の部
		科	目			金	額	科 目 金 額
						令和4年3月期末	令和4年9月	令和4年3月期末 令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末	(R4. 3. 31) 中間期末
							(R4. 9. 30)	(R4. 9. 30)
現	金	戼	Į	け	金	2, 433, 921	1, 489, 569	借 用 金 8,981,223 7,949,27
貸		出	1		金	12, 572, 300	12, 280, 678	社 債 525, 206 355, 156
そ	の	伳	<u> </u>	資	産	9, 451	9, 505	その他負債 9,333 7,02
有	形	固	定	資	産	95, 233	94, 315	賞 与 引 当 金 3,200 3,26
無	形	固	定	資	産	11, 784	10, 909	役 員 賞 与 引 当 金 7
貸	倒	5		当	金	▲ 306, 940	▲ 316, 494	退職給付引当金 55,203 55,94
								役員退職慰労引当金 16 13
								負債の部合計 9,574,191 8,370,68
								資 本 金 5,773,243 5,773,24
								資 本 剰 余 金 181,500 181,500
								利 益 剰 余 金 ▲ 713, 182 ▲ 756, 94
								純 資 産 の 部 合 計 5,241,560 5,197,79
資	産	の	部	合	計	14, 815, 751	13, 568, 482	負債及び純資産の部合計 14,815,751 13,568,48

概 要(国民一般向け業務勘定)

1 損益計算書の状況

令和4年9月中間期は、資金運用収益484億円の計上等により、経常収益は592億円となった。

一方、資金調達費用12億円、貸倒引当金繰入額555億円の計上等により、経常費用は1,028億円となった。

この結果、経常損失は436億円となり、特別損失を含めた中間純損失は437億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ2,916億円減少したこと等により、13兆5,684億円となった。

負債の部合計は、借用金が前期末に比べ1兆319億円減少したこと等により、8兆3,706億円となった。

純資産の部合計は、中間純損失437億円の計上により、5兆1,977億円となった。

令和4年9月中間期 農林水産事業 (農林水産業者向け業務勘定)

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和3年9	月中間期	令和4年9	月中間期	
(1) 전	(R3. 4. 1~	R3. 9. 30)	(R4. 4. 1~R4. 9. 30)		
経常 収益		20, 363		23, 375	
資金運用収益	11, 318		10, 595		
その他業務収益			12		
政府補給金収入	8, 711		12, 532		
その他経常収益	333		235		
経常費用		20, 348		23, 363	
資金調達費用	8, 687		7, 955		
役務取引等費用	1, 080		1, 025		
その他業務費用	19		6		
営業経費	8, 192		8, 252		
その他経常費用	2, 366		6, 123		
経 常 利 益(又は損失)		15		11	
特 別 利 益		1		5	
特 別 損 失		15		17	
中間純利益(又は損失)		_		_	

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

						資産の部		負債及び純資産の部								
		科	目			金	額	科 目 金額						額		
						令和4年3月期末	令和4年9月								令和4年3月期末	令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末								(R4. 3. 31)	中間期末
							(R4. 9. 30)									(R4. 9. 30)
現	金	ř	Ą	け	金	108, 197	36, 425	借			用			金	2, 902, 575	2, 887, 159
有	ſ	西	訂	E	券	3, 412	3, 474	社						債	209, 987	194, 988
貸		H	Н		金	3, 474, 105	3, 517, 689	寄			託			金	24, 542	23, 521
そ	の	ft	b	資	産	7, 097	9, 165	そ	σ,)	他	負	ĺ	債	5, 528	6, 334
有	形	固	定	資	産	32, 936	32, 786	賞	与	i .	引	뇔	á	金	644	657
無	形	固	定	資	産	4, 870	4, 313	役	員	賞	与	引	当	金	7	7
貸	倒	5		当	金	▲ 24, 524	▲ 28, 340	退	職	給	付	引	当	金	11, 538	11, 505
								役	員 退	遺職	慰	労引	一当	金	22	25
								負	債	の) 	部	合	計	3, 154, 845	3, 124, 201
								資			本			金	448, 606	448, 671
								利	益	Ē	剰	弁	È	金	2, 642	2, 642
								純	資	産	の	部	合	計	451, 248	451, 313
資	産	の	部	合	計	3, 606, 094	3, 575, 514	負	責及	び純	資.	産の	部合	計	3, 606, 094	3, 575, 514

概 要 (農林水産業者向け業務勘定)

1 損益計算書の状況

令和4年9月中間期は、資金運用収益105億円の計上等により、経常収益は233億円となった。

一方、資金調達費用79億円、貸倒引当金繰入額60億円の計上等により、経常費用は233億円 となった。

特別損益を含め、所要の政策コストとして政府補給金収入125億円を計上し、この結果、中間純利益は0円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ435億円増加したこと等により、3兆5,755億円となった。

負債の部合計は、借用金が前期末に比べ154億円減少したこと等により、3兆1,242億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れにより、4,513億円となった。

令和4年9月中間期 中小企業事業 (中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定)

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

5 4 D	令和3年9	月中間期	令和4年9	月中間期	
科目	(R3. 4. 1~	R3. 9. 30)	(R4. 4. 1~R4. 9. 30)		
経 常 収 益		40, 796		37, 474	
資金運用収益	30, 282		27, 449		
役務取引等収益	84		91		
政府補給金収入	9, 966		9, 542		
その他経常収益	462		390		
経常費用		160, 978		60, 560	
資金調達費用	2, 017		2, 541		
役務取引等費用	36		35		
その他業務費用	26		110		
営業経費	14, 480		14, 765		
その他経常費用	144, 417		43, 108		
経 常 利 益(又は損失)		1 20, 182		▲ 23, 086	
特 別 損 失		17		1	
中間純利益(又は損失)		▲ 120, 199		▲ 23, 087	

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

						資産の部						負	債及	及び純資産の部	(+1:17)
		科	目			金	額	科目金額							額
						令和4年3月期末	令和4年9月							令和4年3月期末	令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末							(R4. 3. 31)	中間期末
							(R4. 9. 30)								(R4. 9. 30)
現	金	7	頁	け	金	1, 364, 159	848, 565	借		用			金	5, 375, 869	4, 914, 933
有	ſ	西	訂	E	券	17	16	社					債	417, 521	357, 507
貸		Ŀ	Ц		金	8, 338, 693	8, 336, 248	そ	の	他	,	負	債	3, 378	2, 863
そ	の	f	<u>t</u>	資	産	4, 232	3, 425	賞	与	引		当	金	1, 213	1, 245
有	形	固	定	資	産	48, 079	47, 687	役	員賞	与	引	当	金	6	6
無	形	固	定	資	産	5, 096	4, 568	退	職給	付	引	当	金	21, 288	21, 624
支	払	承	諾	見	返	26, 565	24, 134	役	員 退耳	哉 慰	労	引当	金	20	21
貸	倒	5		当	金	▲ 654, 614	▲ 679, 029	支	払		承		諾	26, 565	24, 134
								負	債	の	部	合	計	5, 845, 863	5, 322, 336
								資		本			金	3, 920, 007	3, 920, 007
								利	益	剰		余	金	▲ 633, 639	▲ 656, 727
								純	資 産	の	部	合	計	3, 286, 367	3, 263, 279
資	産	の	部	合	計	9, 132, 230	8, 585, 616	負	責及び	純資	産の	部合	計	9, 132, 230	8, 585, 616

概 要 (中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定)

1 損益計算書の状況

令和4年9月中間期は、資金運用収益274億円の計上等により、経常収益は374億円となった。

一方、資金調達費用25億円、貸倒引当金繰入額424億円の計上等により、経常費用は605億円 となった。

この結果、経常損失は230億円となり、特別損失を含めた中間純損失は230億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ24億円減少したこと等により、8兆5,856億円となった。

負債の部合計は、借用金が前期末に比べ4,609億円減少したこと等により、5兆3,223億円となった。

純資産の部合計は、中間純損失230億円の計上により、3兆2,632億円となった。

令和4年9月中間期 中小企業事業 (中小企業者向け証券化支援買取業務勘定)

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和3年9	月中間期	令和4年9	月中間期	
科 目 	(R3. 4. 1~	R3. 9. 30)	(R4. 4. 1~R4. 9. 30)		
経 常 収 益		411		264	
資金運用収益	110		111		
その他業務収益	191		39		
その他経常収益	109		113		
経 常 費 用		148		173	
資金調達費用	1		3		
役務取引等費用	15		16		
その他業務費用	0		0		
営業経費	39		39		
その他経常費用	91		113		
経 常 利 益(又は損失)		262		91	
中間純利益(又は損失)		262		91	

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

						資産の部		負債及び純資産の部
		科	目			金	額	科 目 金額
						令和4年3月期末	令和4年9月	令和4年3月期末 令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末	(R4. 3. 31) 中間期末
							(R4. 9. 30)	(R4. 9. 30)
現	金	Ť	Ą	け	金	11, 000	13, 011	社 債 22,500 22,500
有	ſī	T	訂	E	券	36, 786	34, 779	その他負債 264 273
そ	の	ft	<u>h</u>	資	産	366	346	賞 与 引 当 金 2 2
前	払	年	金	費	用	3	3	役 員 賞 与 引 当 金 0 0
								退 職 給 付 引 当 金 43 45
								役員退職慰労引当金 0
								負 債 の 部 合 計 22,810 22,822
								資 本 金 24,476 24,476
								利 益 剰 余 金 670 676
								その他有価証券評価差額金 199 165
								純 資 産 の 部 合 計 25,346 25,318
資	産	の	部	合	計	48, 157	48, 140	負債及び純資産の部合計 48,157 48,140

概要(中小企業者向け証券化支援買取業務勘定)

1 損益計算書の状況

令和4年9月中間期は、資金運用収益111百万円の計上等により、経常収益は264百万円となった。

- 一方、役務取引等費用16百万円の計上等により、経常費用は173百万円となった。
- この結果、経常利益及び中間純利益は91百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、有価証券が前期末に比べ2,007百万円減少したこと等により、48,140百万円となった。

純資産の部合計は、85百万円を国庫に納付した一方、中間純利益91百万円を計上したこと 等により、25,318百万円となった。

令和4年9月中間期 中小企業事業(信用保険等業務勘定)

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

£4 D	令和3年9	月中間期	令和4年9月中間期		
科目	(R3. 4. 1~	·R3. 9. 30)	(R4. 4. 1~R4. 9. 30)		
経 常 収 益		110, 007		105, 426	
資金運用収益	82		638		
保険引受収益	109, 887		104, 755		
その他経常収益	37		32		
経常費用		212, 898		143, 309	
保険引受費用	206, 523		139, 535		
営業経費	2, 463		2, 358		
その他経常費用	3, 910		1, 414		
経 常 利 益(又は損失)		▲ 102, 890		▲ 37, 882	
特 別 損 失		l		0	
中間純利益(又は損失)		▲ 102, 890		▲ 37, 882	

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

資産の部							負債及び純資産の部									
 科 目						金				科目					金額	
						令和4年3月期末	令和4年9月								令和4年3月期末	令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末								(R4. 3. 31)	中間期末
							(R4. 9. 30)									(R4. 9. 30)
現	金	<u>₹</u>	頁	け	金	6, 970, 450	7, 033, 158	保	険	契	約	準	備	金	1, 737, 697	1, 792, 358
そ	の	H	<u>h</u>	資	産	6, 172	7, 040	そ	0)	他	負	į	債	1, 453	719
有	形	古	定	資	産	17, 456	17, 349	賞	Ė	j	引	<u> 1</u>	á	金	192	198
無	形	固	定	資	産	1, 586	1, 519	役	員	賞	与	引	当	金	1	1
								退	職	給	付	引	当	金	4, 285	4, 316
								役	員追	退職	慰	労引	一当	金	1	2
								負	債	σ,) i	部	合	計	1, 743, 632	1, 797, 595
								資	4	Z.	剰	弁	È	金	5, 394, 121	5, 299, 354
								利	益	Ė	剰	弁	ŧ	金	▲ 142, 087	▲ 37,882
								純	資	産	の	部	合	計	5, 252, 034	5, 261, 472
資	産	の	部	合	計	6, 995, 667	7, 059, 068	負伯	責及	び糾	資	産の	部合	計	6, 995, 667	7, 059, 068

概 要(信用保険等業務勘定)

1 損益計算書の状況

令和4年9月中間期は、保険料の計上等により、保険引受収益が1,047億円となったこと等から、経常収益は1,054億円となった。

一方、保険金及び保険契約準備金繰入額の計上等により、保険引受費用が1,395億円となったこと等から、経常費用は1,433億円となった。

この結果、経常損失は378億円となり、特別損失を含めた中間純損失は378億円となった。

2 貸借対照表の状況

負債の部合計は、保険契約準備金が前期末に比べ546億円増加したこと等により、1兆7,975億円となった。

純資産の部合計は、出資金473億円の受入れ及び中間純損失378億円の計上により、5兆 2,614億円となった。

令和4年9月中間期 危機対応円滑化業務 (危機対応円滑化業務勘定)

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

£4 D	令和3年9	月中間期	令和4年9月中間期			
科目	(R3. 4. 1~	·R3. 9. 30)	(R4. 4. 1~	R4. 9. 30)		
経 常 収 益		6, 893		6, 164		
資金運用収益	3, 020		2, 452			
役務取引等収益	1, 729		1, 716			
政府補給金収入	103		98			
その他経常収益	2, 039		1, 896			
経 常 費 用		17, 526		19, 714		
資金調達費用	2, 949		2, 397			
その他業務費用	9, 096		12, 006			
営業経費	92		91			
その他経常費用	5, 387		5, 218			
経 常 利 益(又は損失)		▲ 10, 633		▲ 13, 550		
中間純利益(又は損失)		▲ 10, 633		▲ 13, 550		

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

資産の部							負債及び純資産の部								
科 目					金額			科目						金額	
						令和4年3月期末	令和4年9月							令和4年3月期末	令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末							(R4. 3. 31)	中間期末
							(R4. 9. 30)								(R4. 9. 30)
現	金	Ĭ.	頁	け	金	1, 198, 479	1, 186, 386	借		用			金	4, 209, 978	3, 998, 257
貸		Н	Ц		金	4, 359, 978	4, 078, 257	社					債	150, 145	80, 100
そ	の	H	<u>b</u>	資	産	174	130	そ	の	他	1		債	14, 465	14, 351
有	形	固	定	資	産	3	2	賞	与	引	i	当	金	6	7
無	形	固	定	資	産	93	80	役	員賞	〕 与	引	当	金	0	0
前	払	年	金	費	用	17	15	退	職給	计	引	当	金	84	88
								役	員 退耳	職 慰	労 🤄	引当	金	0	0
								補	償 損	失	引	当	金	25, 950	27, 494
								負	債	の	部	合	計	4, 400, 631	4, 120, 299
			-					資		本			金	1, 446, 028	1, 446, 038
			•		•			利	益	剰	1	余	金	▲ 287, 914	▲ 301, 465
		-						純	資 産	の	部	合	計	1, 158, 113	1, 144, 572
資	産	の	部	合	計	5, 558, 745	5, 264, 872	負化	責及び	純資	産の	部合	計	5, 558, 745	5, 264, 872

概 要(危機対応円滑化業務勘定)

1 損益計算書の状況

令和4年9月中間期は、資金運用収益24億円の計上等により、経常収益は61億円となった。

- 一方、資金調達費用23億円の計上等により、経常費用は197億円となった。
- この結果、経常損失及び中間純損失は135億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ2,817億円減少したこと等により、5兆2,648億円となった。

負債の部合計は、借用金が前期末に比べ2,117億円減少したこと等により、4兆1,202億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れ及び中間純損失135億円の計上により、1兆1,445億円となった。

令和4年9月中間期 特定事業等促進円滑化業務 (特定事業等促進円滑化業務勘定)

令和4年9月中間期 中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和3年9	月中間期	令和4年9月中間期		
行 日	(R3. 4. 1~	R3. 9. 30)	(R4. 4. 1~R4. 9. 30)		
経 常 収 益		95		96	
資金運用収益	53		53		
政府補給金収入	41		42		
その他経常収益	0		0		
経 常 費 用		97		98	
資金調達費用	53		53		
営業経費	43		44		
その他経常費用	0		_		
経 常 利 益(又は損失)		▲ 1		▲ 2	
中間純利益(又は損失)		▲ 1		▲ 2	

令和4年9月中間期末 中間貸借対照表

	資産の部						負債及び純資産の部							
		科	目			金	額		禾	¥	目		金	額
						令和4年3月期末	令和4年9月						令和4年3月期末	令和4年9月
						(R4. 3. 31)	中間期末						(R4. 3. 31)	中間期末
							(R4. 9. 30)							(R4. 9. 30)
現	金	Ť	頁	け	金	300	335	借		用		金	110, 815	102, 243
貸		Ŀ	H.		金	110, 815	102, 243	そ	の	他	負	債	69	40
そ	の	f	也	資	産	57	38	賞	与	引	当	金	3	3
有	形	固	定	資	産	1	1	役	員 賞	与	引当	金	0	0
無	形	固	定	資	産	15	13	退	職給	付	引当	金	45	48
前	払	年	金	費	用	8	7	役	員 退 職	慰	労引 🗎	当 金	0	0
								負	债 σ.) i	部 合	計	110, 933	102, 335
								資		本		金	367	407
								利	益	剰	余	金	▲ 102	▲ 104
					,			純	資 産	の	部合	計	264	302
資	産	の	部	合	計	111, 198	102, 638	負	債及び糾	資	産の部	合計	111, 198	102, 638

概 要(特定事業等促進円滑化業務勘定)

1 損益計算書の状況

令和4年9月中間期は、資金運用収益53百万円の計上等により、経常収益は96百万円となった。

- 一方、資金調達費用53百万円の計上等により、経常費用は98百万円となった。
- この結果、経常損失及び中間純損失は2百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ8,572百万円減少したこと等により、102,638百万円となった。

負債の部合計は、借用金が前期末に比べ8,572百万円減少したこと等により、102,335百万円 となった。

純資産の部合計は、出資金40百万円の受入れ及び中間純損失2百万円の計上により、302百万円となった。

リスク管理債権

令和4年9月中間期

(単位:百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	18, 601	5, 668	10, 170
危険債権額	101, 606	81, 775	832, 281
3月以上延滞債権額	51	643	
貸出条件緩和債権額	668, 453	56, 091	144, 414
正常債権額	11, 497, 165	3, 382, 217	7, 376, 068

令和 **4** 年 **3** 月期 (単位:百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	18, 444	5, 509	7, 470
危険債権額	93, 365	77, 929	796, 918
3月以上延滞債権額	50	659	_
貸出条件緩和債権額	542, 000	45, 245	136, 753
正常債権額	11, 924, 135	3, 351, 376	7, 426, 491